

「ならなぎ よりみちクラブ」活動報告

報告者： 服部 弘子

日時	2025年10月23日(木) 10時05分～15時00分	天候	晴	コース名： 第59回よりみちクラブ	
案内団 体又は 催事名	コスモス咲く「斑鳩の里」三塔めぐり =法隆寺から法起寺・法輪寺へ=			人数	大人：20名

集合：法隆寺 i センター

解散：法隆寺東院伽藍前

ガイド：ならなぎ会員 玉尾ひとみさん 玉尾洋一さん

行程：法隆寺(参道～夢殿)→ 中宮寺 → 中宮寺跡史跡公園(昼食) → 法起寺→
法輪寺(拝観)→三井の井戸→斑鳩神社→法隆寺(解散)

出席者：玉尾洋・玉尾ひ・上森・嶋田・北川・橋本・奥山・吉川・武田・中谷・竹山
・近野・田中和・山岡・樋口・木邨・寺尾・山下・辻・服部
計20名…順不同・敬称略

10:00 法隆寺 i センターに全員集合。

10:05 ならなぎ会員の玉尾ひとみ氏の案内で法隆寺参道を出発。もとは国道25号線ではなく、少し南の奈良街道から参道は続いている。松並木の理由、業平道が交差している場所の説明。案内板のところで法隆寺の縁起、境内の説明。南大門前の鯛石、南大門、若草伽藍、中門から西へ。伏倉、西円堂(峰の薬師)、西室。中門へ戻って、東室、妻室、聖霊院、東御門と詳しい説明を聞いた。

11:45 ガイドが交代、玉尾洋一さんのガイドで東院伽藍の夢殿(本日は救世観音の特別公開があった) 絵殿、舍利殿。中宮寺の説明を聞いた。

12:15 中宮寺跡の塔、金堂の礎石のところで周りに植えられたコスモスを眺めながら昼食。

12:55 三塔が見える東屋で法隆寺、法起寺、法輪寺の三塔を確認して出発。法起寺に向かう。

13:10 法起寺の南門付近で説明を聞き、ぐるりと周りを一周。コスモスがきれいだった。

13:37 山背大兄皇子の墓所とされる、富郷陵墓参考地。643年没の山背大兄皇子だが、4～5Cの円墳(直径30m)

13:40 法輪寺到着。拝観した。法輪寺には最大最古の国宝の三重塔が残っていたが、1944年落雷により全焼。昭和50年多くの人の支援により、西岡常一棟梁のもと旧来の場所に創建当初の姿で建った。講堂内には飛鳥時代から平安時代の仏像が並び、その姿、お顔で時代の推移が良く分かる。妙見堂は4月15日に特別公開あり。ただし妙見菩薩は秘仏のため非公開。講堂の中でおられた女性のご住職が優しく、詳しく質問に答えてくださいました。

14:26 三井の井戸、聖徳太子が作った三つの井戸のうちの一つ。深さ4.24m、直径0.9m

14:40 斑鳩神社(天満宮) 938年湛照僧事が菅原道真を祀った。以降に法隆寺の守護社。祭りの時に法隆寺の妻室が御旅所になる。

15:00 法隆寺に戻り、夢殿の救世観音を拝観するチーム、帰るチームに分かれて解散

所感等

暑すぎず、寒すぎず、さわやかな秋の一日でした。法隆寺は遠足の子どもたちが非常に多く、説明する場所を細かく移動しながらのガイドでしたが、玉尾夫妻に非常に詳しく説明してもらいました。あまりに詳しそうで記録に書けませんでした。参加されなかった人は悪しからず。

法隆寺界隈はコスモスがたくさん植えられていて、特に法起寺のそばではたくさんの方が写真を撮ったり、絵をかいたりされていました。斑鳩神社辺りに松尾寺まで十八丁(約2km)という碑が建っていて、松尾寺までそんなに近いのか?と思いました。



法起寺三重塔前



法隆寺中門&五重塔前